

# 赤穂線ワーキングチームの活動状況（中間報告）

# 赤穂線WTの概要

## ○構成メンバー

岡山市、備前市、瀬戸内市、岡山県、備前県民局、J R西日本岡山支社

## ○開催状況

### 第1回WT

- ・開催日：令和4年10月27日（木）
- ・協議内容等：赤穂線の利用状況等について分析・共有  
各団体の取組を共有  
利用促進策のアイデア出し

### 第2回WT

- ・開催日：令和4年12月12日（月）
- ・協議内容等：第1回で提案されたアイデアを元に、  
事業実施に向けた検討



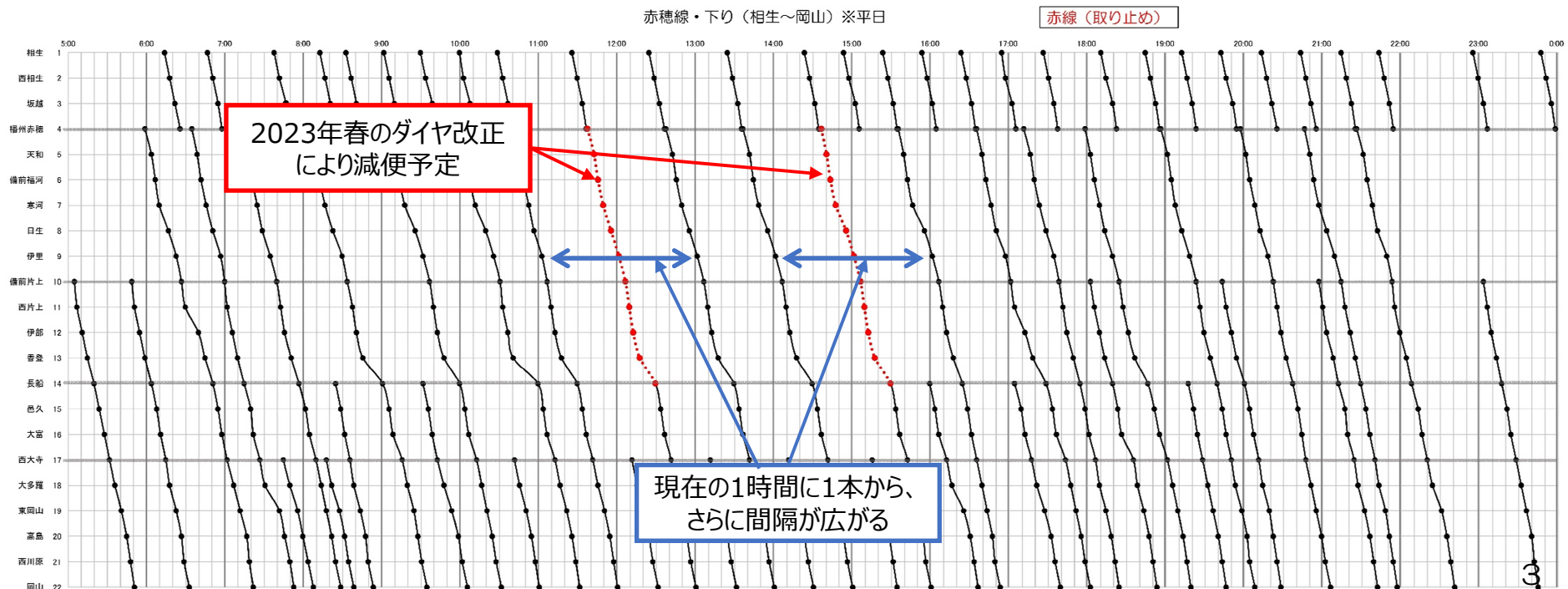
# 第1回WTでの検討概要①

## ○赤穂線の利用状況等の分析・共有

赤穂線の現状や課題等について、データに基づき、メンバー間で共通認識を醸成



## ※赤穂線・下り（相生～岡山）ダイヤ表



## 第1回WTでの検討概要②

### ○利用促進策のアイデア出し

赤穂線の現状を踏まえ、思いついたアイデアを付箋に書き出していき、ターゲットや実施可能時期などで分類整理



### ○提案された主なアイデア

- ① SNSでの情報発信（鉄道通学の魅力、乗りたくなる写真の拡散など）
- ② 高校新一年生を対象とした定期券申込み会（高校の入学準備日等で開催）
- ③ 定期券購入費補助等（購入費補助、クーポン、2次交通とのセット等）
- ④ 駅周辺での高校生の居場所づくり（電車の待ち時間対策）
- ⑤ 学生専用車両（仲良くなってもらうことで利用を増やす、通学を楽しんでもらう）

## 第2回WTでの検討概要

### ○第1回で提案されたアイデアを元に、事業実施に向けた検討

テーマの決定：「学生へのアプローチ方法」

- 赤穂線は、通学での利用が過半数を占めており、沿線の高校生にとっても主要な通学手段となっている。
- 学生の通学手段を確保するとともに、鉄道通学の利便性を高め、より多くの学生に利用してもらえるよう、学生をターゲットした取組ができないか検討する。

→高校の入学を機に、初めて鉄道通学をする学生も多いことから、新一年生を対象にした、すぐにできる取組がないか検討



### ○実施に向けた具体的な調整を始めた事業

- ▶ 高校の入学説明会等に併せて、定期券の出張販売を実施
- ▶ 初めて鉄道通学をする学生向けに、必要な情報や便利なアプリなどを紹介したホームページやチラシなどを作成  
(例：遅延証明の取り方、忘れ物した時の対応、学割定期券が購入・更新できる駅などの情報)

## その他の取組（予定等）①

### ○岡山市

- ・西大寺駅に接続しているデマンド型乗合タクシー利用者へ赤穂線利用促進に向けた周知活動（角タク：角山地区）
- ・バス運行事業者へ鉄道への乗り換えを考慮した時刻設定の要望活用を行う。

### ○備前市

- ・備前緑陽高校の生徒に入学・通学費を助成
  - （1）入学時費用助成金・・・指定する制服体操服及びタブレット端末など  
上限金額：市内通学者20万円、市外通学者10万円（入学時1回限り）
  - （2）通学費助成金・・・通学定期券購入費の1/2  
上限金額：年間3万円（毎年申請可、全生徒対象）
  - （3）通学用自転車購入費助成金・・・購入費用の1/2  
上限金額：2万円（入学時1回限り）
- ・西片上、日生、吉永駅の駅舎駅前整備検討業務の実施

助成内容	
対象者	令和5年度新入学生
入学費用	制服、体操服、タブレット端末費等 上限：市内通学者20万円（市外10万円）
通学費用	①公共交通機関定期の1/2 ※1-2のいずれか 上限：毎年3万円 ②通学自転車購入費の1/2 上限：2万円（入学時のみ）

【お問い合わせ】備前市総合政策部企画課  
TEL: 0869-64-1871

## その他の取組（予定等）②

### ○瀬戸内市 JR駅前等整備事業

邑久駅  
H29～R5年度

- ・トイレ  
リニューアル
- ・駅前広場  
ロータリー化  
屋根付歩道の整備
- ・駐輪場  
再整備  
上屋の整備
- ・アクセス道  
市道の拡幅

